



出稽古プログラム

先進的な取り組みから、新たな一歩を踏みだそう。

「先駆的な活動を行っている事業所の活動を知りたい！ノウハウを吸収したい！」

福祉事業をさらに発展させるためには、福祉事業所の職員が、他の福祉事業所の取り組みを知り、学ぶ機会も必要だと思えます。

外部の事業所に滞在して実習型の研修を受けることは、まさに福祉業界における『出稽古』です。福祉事業の腕を磨き、新しい発想を得るチャンスです。

さあ、先進的な取り組みから、新たな一歩を踏み出しましょう。

実施概要

福祉事業所の職員が先進的な取り組みをされている全国各地の福祉事業所に赴き、2泊3日の実習型の研修を受けて、支援の方法や知識・事業展開のコツなどを学ぶ。

実施要項

○対象者

概ね 35 才までの福祉事業所で働くスタッフ

特にこんな方に受けてもらいたい！

☆新規事業の立ち上げを検討されている方

☆知識や支援のレベルアップをしたい方

○募集人数

15名 ※審査の上決定。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

○受入団体

12団体（裏面参照）

○受入期間

3日間

○派遣時期

2014年2月～2014年3月

○研修費用

旅費交通費・宿泊費：実費支給（宿泊費は1泊上限1万円）

食費・その他：研修生側で自己負担

申込方法

○応募期間

第1次締め切り：2014年2月2日（消印有効）

第2次締め切り：2014年2月9日（消印有効）

○応募方法

「応募申込書」に必要事項を記入の上、下記まで郵送

○郵送先

〒559-0015

大阪府大阪市住之江区南加賀屋4-4-19 NPO法人み・らいず内

全国若手福祉従事者ネットワーク 出稽古係 宛

受入団体

下記の事業所の中からお選びください。各事業所のプログラム詳細は別紙をご参照ください。

| NO. | 事業所名 | 主な障害種別 | 特徴 | 所在地 |
|-----|-------------------|--------|---|-----|
| 1 | (福) 浦河べてるの家 | 精神 | 当事者が自分自身の経験を仲間とともに研究という視点からアプローチする「当事者研究」で有名。日高昆 布の販売など就労も実施。 | 北海道 |
| 2 | (福) ゆうゆう | 知的 | 放課後等デイ・地域共生型サロンなどを実施。高齢者・障害者に限らず、地域住民を巻き込み、地域に根差したユニークな事業を展開。 | 北海道 |
| 3 | (福) はるにれの里 | 知的 | 高機能の発達障がい者の就労支援の現場を実践。職業訓練だけに留まらず、SST、グループワーク、ロールプレイ等を通じた支援。 | 北海道 |
| 4 | (特) このゆびとーまれ | 全障害 | 一つ屋根の下で赤ちゃんからお年寄りまで障害があっても無くても、誰もが利用している「富山型デイサービス」を実施 | 富山 |
| 5 | (福) コミュニネットワークふくい | 知的 | 所得保障を重視し工賃倍増のために一般企業の経営・営業の手法を導入。13ヶ所の事業所で地域に根差した活動を実施。 | 福井 |
| 6 | (福) 訪問の家 | 知的 | 重症心身障害者、重度知的障害者等重い障害のある方への、日中活動、地域生活を支援 | 神奈川 |
| 7 | (福) むそう | 知的 | 障害者が自分の得意なことをいかせる仕事を選べるよう、ラーメン屋や喫茶店から、養鶏場、しいたけ栽培施設に至るまで、様々な事業を運営。 | 愛知 |
| 8 | (特) !-Style | 知的・精神 | 商品、パッケージなどデザインを重要視。障害のある人の仕事を広く社会に発信し続け、一般市場に負けない商品を製造 | 京都 |
| 9 | (福) まいづる福祉会 | 精神 | 障害者が夢や希望を持って生きる為、高賃金を目指した授産活動や地域の中で働く事でノーマライゼーションを図る為の就労支援を実施 | 京都 |
| 10 | (特) み・らいず | 知的・発達 | 障がい者だけでなく、高齢者や子ども、不登校児等の支援を実施。大学生を巻き込み、まちづくりの視点で活動を実施 | 大阪 |
| 11 | (特) ワークスみらい高知 | 知的・精神 | 地域に根差した喫茶、アート活動などを通して、障害者の所得保障を重視し、実践。アールブリュット美術館も運営 | 高知 |
| 12 | (福) シンフォニー | 知的 | 就労継続 A・B・移行事業を組み合わせ、利用者のニーズに対応できる仕組みを展開 就労種目：県庁でのレストランなど | 大分 |

研修実施までの流れ

- ① 応募書類を主催者に郵送
- ② 審査を実施 (聞き取り調査をする場合がございます。)
- ③ 結果のお知らせとともに、参加申込書や説明書類を主催者より送付
- ④ 研修生より受入団体に直接連絡を取り、両方で都合調整の上、研修実施時期を設定
- ⑤ 実施時期を設定した後、研修生より参加申込書を主催者に郵送またはメール
- ⑥ 調整した日程で研修を実施
- ⑦ 研修終了後、研修生より報告書を主催者に郵送またはメール

● お問い合わせ先

全国若手福祉従事者ネットワーク (事務局：NPO 法人み・らいず 担当：岩本)
 〒559-0015
 大阪府大阪市住之江区南加賀屋 4-4-19 NPO 法人み・らいず内
 TEL: 080-2465-6951 FAX: 06-6683-5532
 MAIL: degeiko@wakamononet.org

※「出稽古プログラム」(2013 年度) は、日本財団が全国若手福祉従事者ネットワーク (事務局：NPO 法人み・らいず) に業務委託して実施します。